

研究課題名	潰瘍性大腸炎発症のリスク因子・予防因子の検討
研究の意義・目的	近年、食習慣の欧米化・生活環境の変化などがさまざまな病気と関連していることが指摘されています。本研究では「疫学」という手法を用いて、多くの人々のデータを統計解析し、「健康と生活習慣との関連」を調べます。潰瘍性大腸炎に罹る人を一人でも少なくするための、貴重な資料として活用し、予防に役立てたいと思っています。
研究を行う期間	研究機関の長の研究実施許可日～2027年3月
研究協力をお願いしたい方(対象者)	<p>厚生労働省の研究班が2008年2月21日から2014年3月31日に実施した「健康と生活習慣に関する疫学調査」(倫理審査委員会承認番号1272、以下「先行調査」といいます)に参加された方が対象になります。下記のいずれかの研究機関で文書による参加同意をいただいた後、①生活習慣と生活環境についてのアンケート、②食事栄養についてのアンケート、③診療情報、をご提供いただいています。</p> <p>【北海道】北海道厚生連札幌厚生病院第一消化器科、 旭川医科大学内科学講座消化器・血液腫瘍制御内科学分野、</p> <p>【秋田】秋田赤十字病院附属あきた健康管理センター、</p> <p>【青森】弘前大学医学部消化器血液内科、</p> <p>【新潟】新潟市民病院消化器科、</p> <p>【東京】東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科消化器内科、 慶応義塾大学医学部消化器内科、北里大学東病院消化器内科、 社会保険中央総合病院内科・炎症性腸疾患センター、</p> <p>【神奈川】横浜市立大学大学院消化器内科、横浜市立市民病院外科、</p> <p>【千葉】東邦大学医療センター佐倉病院内科、</p> <p>【静岡】浜松南病院消化器病・IBDセンター、</p> <p>【埼玉】防衛医科大学校第2内科、</p> <p>【三重】三重大学大学院医学系研究科消化管・小児外科学、</p> <p>【滋賀】滋賀医科大学消化器内科、</p> <p>【大阪】大阪市立大学大学院消化器器管制御内科学、大阪大学大学院医学系研究科消化器内科学、 関西医科大学消化器肝臓内科学、関西医科大学付属枚方病院外科・消化器肝臓内科、</p> <p>特別・特定医療法人若弘会若草第一病院、</p> <p>【京都】京都府立医科大学医学部内科学生体機能分析医学講座、</p> <p>【奈良】奈良県立医科大学中央内視鏡・超音波部、</p> <p>【兵庫】兵庫医科大学内科学下部消化器管科、</p> <p>【島根】島根大学医学部消化器内科、</p> <p>【広島】広島大学病院光学医療診療部、</p> <p>【福岡】福岡大学筑紫病院消化器科、</p> <p>【宮崎】宮崎大学医学部病理学講座腫瘍・再生病態学分野、内科学講座循環体液制御学分野、</p> <p>【鹿児島】鹿児島大学大学院医歯学総合研究科消化器疾患・生活習慣病学分野</p>

<p>協力をお願いしたい 内容と研究に使わせ ていただく試料・情 報等の項目</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 先行調査に参加された際、ご提供いただいた ① 生活習慣と生活環境についてのアンケート、② 食事栄養についてのアンケート、③ 診療情報、の内容を本研究で使用させていただきます。</li> <li>● 先行調査にご参加いただいた方に、お電話などで直接問い合わせることは一切ありません。当時のアンケートにご回答いただいた内容と診療情報は、大阪市立大学大学院医学研究科公衆衛生学で保管していますので、これらの情報を使用した分析を行います。</li> </ul>
<p>試料・情報の他機関 への提供</p>	<p>この研究は大阪市立大学大学院医学研究科公衆衛生学のみで行い、他の機関に情報の提供はいたしません。</p>
<p>この研究を行って いる共同研究機関</p>	<p>この研究は大阪市立大学大学院医学研究科公衆衛生学のみで行います。</p>
<p>試料・情報を管理す る責任者</p>	<p>大阪市立大学 医学部附属病院事務局 技術職員 近藤 亨子 (勤務場所：大学院医学研究科公衆衛生学)</p>
<p>本研究の 利益相反</p>	<p>利益相反の状況については研究者等が利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。</p>
<p>研究に協力をした くない場合</p>	<p>下記に連絡することでいつでも本研究への協力を拒否することができます。また、研究への協力を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。</p>
<p>連絡先</p>	<p>大阪市立大学 医学部附属病院事務局 技術職員 近藤 亨子 (勤務場所：大学院医学研究科公衆衛生学) 電話：06-6645-3756 (大阪市立大学大学院医学研究科公衆衛生学)</p>